



青少年の非行防止を訴え 目抜き通りをパレード

7月1日から1カ月間、「青少年を非行から守る全国強調月間」が実施されました。

最近、青少年の非行が激増し、低年齢化していることから、県や町では、強調月間の初日、鷹巣小学校トランペット鼓笛隊を先頭に、関係者多数が目抜き通りをパレード。街ゆく人に非行のない明るい家庭と社会を築くよう呼びかけていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,335人	(10人減)
男 12,368人	(5人減)
女 12,967人	(5人減)
世帯数 7,246世帯	(3世帯減)

6月定例町議会

鷹小・中央保育所新築費を補正

収入役に成田多千雄氏を選任

五十七年六月定例町議会は、六月十五日から二十四日まで、十日間の会期で開催。鷹巣小学校、中央保育園等の建設や摩当簡易水道事業費などの補正予算、条例改正、工事請負契約、請願などを審議。人事案件では収入役に成田多千雄総務課長が選任されました。決定した内容は次のとおりです。

前収入役・河田英治氏の死去による収入役の選任と、高橋茂明教育長の任期満了にともなう教育委員の人事案件が提案されましたが、それぞれ同意を得て次のとおり選任されました。

▽収入役 旭町八番二十一号・成田多千雄氏(47)を選任。



成田氏は、昭和二十八年大館鳳鳴高卒、旧鷹巣町雇から、二十九年教育委員、会書記補、三十二年同書記、総務課、町民課年金係、保険衛生課国保係、財政課財政係を経て、四十六年財政係主任、四十八年財政係長、五十二年企画財政課長、五十七年四月総務課長と役場一筋に歩んできました。

一般会計

七億二、〇六五万二千円を補正
五十億二千円余り

▽一般会計補正予算

五十七年度一般会計は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ七億二千六十五万二千円を追加し、総額は五十億二千三百八十六万九千円となります。

今回の補正の主なものは、小田部落会館建設費、中央保育園建築費、田子ヶ沢セリ集荷所及び集会所建設費、前山地区圃場整備地形図作成委託料、間伐材小径木処理工場設置補助、鷹巣小学校建設事

田多千雄氏(47)を選任。

成田氏は、昭和二十八年大館鳳鳴高卒、旧鷹巣町雇から、二十九年教育委員、会書記補、三十二年同書記、総務課、町民課年金係、保険衛生課国保係、財政課財政係を経て、四十六年財政係主任、四十八年財政係長、五十二年企画財政課長、五十七年四月総務課長と役場一筋に歩んできました。

任期は、五十七年七月から四年間です。

▽教育委員 脇神字小ヶ田圃ノ内百三・中嶋修三氏(59)を選任。

業費、綴子下町難視聴共同テレビアンテナ工事費などです。

補正の概要は次のとおりです。
(歳出)

▽小田部落会館建設費を補助
千九百九十一万八千円の追加

退職手当組合特別負担金三千四十万九千円、小田部落会館建設費補助金五十万円。

▽民生費 九千九百八十八万六千

円の追加。主なものは、小田児童館建築費補助金百五十万円、中央保育園建築費関係九千八百七十七万六千円。

▽衛生費 千四百四十二万六千円の追加。主なものは、公衆浴場設備改善費補助金百七十万円、簡易水道特別会計繰出金千二百四十五万五千円。

▽労働費 十萬七千円の追加。

▽農林水産業
費 六千七百三十三千円の追加。主なものは、農業委員中国農業視察研修補助七十八万円。田子ヶ沢セリ集荷所及び集会所建設費関係二千七百七十一万五千円、前山地区圃場整備地形図作成委託料等八百五十七万四千円、彦四郎沢線外用地買収費三百四十万円、中倍水路改修工事補助金二百四十三万円、排水対策特別事業負担金外四百九十九万八千円、奥見内林道改良工事百五十万円、町行林整備事業費千八百九十九万三千円、間伐材小径木処理工場設置補助金千三百九十三万三千円、集団間伐事業補助金百五十三万七千円を追加。農道整備事業国補助配分千六百七十三万八千円を減額。

▽商工費 八十八万二千円の追加。主なものは、果商工青年部野球大会補助金三十万円、観光協会夜桜照明設備補助金三十万円。

▽土木費 九千二百六十七万六千円の追加。主なものは、側溝改良工事等道路維持費六千円、松原・岩谷線外道路改良

道路維持に六千円補正

工事費二百二十万円、自衛隊部外工事関係七百六十三万四千円。

▽消防費 百三十三万四千円の追加。主なものは、脇神消防望楼新設工事五十二万四千円。消防望楼塗装修理六十五万円。

▽教育費 三億九千四百四十八万八千円の追加。主なものは、鷹巣小学校建設事業(七千四百九十平方、二カ年継続事業総額十億四千四百八十四千円)の本年度分三億八千五百七十二万五千円、社会教育指導員報酬百八万円、綴子下町難視聴共同テレビアンテナ工事三百万円、学校開放スポーツ教室謝金等七十万円、陸上競技場観覧席塗装工事五十万円、全県青年体育文化祭補助外四十七万円。

▽災害復旧費 二百七十五万五千円の追加。林道災害復旧工事百九十四万円、土木施設復旧工事(河川・町道)七十八万円。

▽諸支出金 二千四百四十四万七千円の追加。主なものは、体育館用地買収費未払分五百十九万六千円、土地購入費千五百十六万四千円、鷹小用買収地盛土外補償金九十七万九千円。

(歳入)

▽地方交付税 五千九百七十七万二千円。▽国庫支出金 一億四百九十九万五千円(鷹巣小学校建設補助の本年度分五千五百二十五万円、社教関係補助四十万円、中央保育園建築費補助三千四百六十八万八千円、田子ヶ沢セリ集荷所建設費補助千三百八十一万円)。▽県支

出金〓三千百八十八万四千円(中央
保育園建築費補助千七百三十四万
四千円、公衆浴場設備改善費補助
八十五万円、農道整備事業費補助
千四十八万円の減、町行林整備事
業補助三百八十九万八千円、間伐
小径木処理工場設置事業補助千
十六万九千円、間伐促進対策事業
補助三百四十四万五千円、テレビ
共同受信施設整備費補助百万円、
林道災害復旧事業費補助九十八万

摩当簡水は二カ年継続で

決定した特別会計補正予算

▽簡易水道会計補正予算

九千六百三十二万二千円を追加し、歳入歳出の総額は一億六千七百八十二万五千円に。

歳入は、一般会計繰入金千二百四十五万五千円、栄財産区繰入金八百三十二万円、簡易水道整備事業国庫補助金二千六百四十四万七千円、簡易水道債四千九百四十万円。

歳出は、五十七、八年の二カ年継続の摩当簡易水道事業が主で、総事業費一億三千二百六十一万円のうち、今年度分は九千二百八十八万七千円(設計委託料三百三十万

円、建設工事費八千九百五十四万六千円)、ほか、取水配水池用地取得百四万五千円、起債利子

等百八十二万円などとなっている。

▽綴子財産区会計補正予算
百七十三万七千円を追加し、歳

七千円など) ▽寄付金〓四百二十一万五千円(田子ヶ沢セリ集荷所建設事業地元寄附金三百七万五千円、テレビ共同受信施設整備地元寄附金百万円など) ▽繰入金〓二百七十三万六千円(綴子財産区繰入金百七十三万七千円、財政調整基金繰入金一億九千九百九十九万九千円) ▽繰越金〓二億九千九百九十九万九千円 ▽諸収入〓二十五万五千円 ▽町債〓一億九千九百九十九万五千円

入歳出の総額はそれぞれ五百八十五万九千円となりました。

歳入は、前年度繰越金。歳出は、全額一般会計繰出金で、小田部落会館建設費補助五十万円、田子ヶ沢セリ集荷所建設費補助百二十三万七千円です。

▽栄財産区会計補正予算

水道事業決算

利益六百万余円

▽五十六年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例議会に上程され、本会議で建設水道常任委員会に付託され、同委員会で審議中です。

内容をみると、業務量は給水件数が二千六百七十三件で昨年より百二件増。年間総給水量は七十三万六千六百二十三立方

八百三十二万円を追加し、歳入歳出の総額はそれぞれ千九百七十七万五千円。

歳入は前年度繰越金。歳出は、全額簡易水道特別会計繰出金です。

決定した契約締結

▽公営住宅建築本体工事(第一工区)〓六戸建一棟 簡易耐火構造二階建(一戸当り三十二・八九五平方) ▽請負額〓三千四百五十万円

▽公営住宅建築本体工事(第二工区)〓規模は第一工区と同じ、

▽請負額〓三千四百五十万円

※いずれも▽請負者〓小笠原工務店・小笠原勇 ▽工期〓十月十五日まで

▽特殊改良一種工事(町道七日市(松沢線) ▽請負額〓三千二百三十万円 ▽請負者〓秋田機械建設株式会社・知野次郎 ▽工期〓十月十日

決定した議案

▽町道路線の認定について

小森・湯ノ岱内の旧道など、二十六路線を町道に認定しました。

▽字界の変更について

坊沢・上野土地改良事業の完了にともない、字の境界変更をするものです。

決定した条例改正

▽国民健康保険条例の一部改正

保険税の最高限度額は二十六万円を「二十七万円」に、所得割額の税率は百分の六・七を「七・三」に、均等割額は一人六千円を「七千円」に、六割減税世帯は所得が「二十四万円以下」に、四割減税は「二十四万円プラス十八万円×世帯主を除く人員以下」が改正された主な点です。

▽一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

寒冷地手当の支給最高限度額を三十八万四千円から「四十万四千円」に改めるものです。

▽県市町村職員退職手当組合規約の一部改正

湖南地区衛生処理組合の新規加入と、昭和町飯田川町衛生処理組合の解散による規約の変更。

▽町議会委員会条例の一部改正

常任委員会の定数および所管は、総務委員会は七人で総務課、企画財政課、税務課、管財課、収入役室に関する事項、ならび

町長日誌

6月15日～6月30日

15日	六月定例町議会
17日	町議会本会議(一般質問)
18日	町議会本会議(一般質問)
19日	商工会若葉会総会
20日	伊勢町地区運動会
21日	元町・太平町地区運動会
22日	移動消防講習会
23日	八郎湯町交歓テニス大会
24日	建設・水道常任委員会
26日	町長と語る会(向黒沢)
28日	健康大学開講式
29日	町議会本会議(最終日)
30日	大館・北秋田郡総合体育大会都市陸上競技大会
	生活改善連絡協議会
	農協合併研究協議会
	北秋田郡町議会議員研修会(合川町)
	北秋中央病院運営委員会
	納税組合連合会総会
	綴子家下一号橋竣工祝賀会

国民健康保険税
1期分と
固定資産税
2期分と
納期 7月31日です

に他の常任委員会所管に属しない事項。教育民生常任委員会は六人で、町民課・保健衛生課、教育委員会に関する事項。産業経済常任委員会は六人で農林課、商工観光課、農業委員会に関する事項。建設水道常任委員会は七人で建設課、水道課に関することと改正されました。

採択となった請願

▽学校薬剤師の報酬改善についての請願書（鷹巣町学校薬剤師会会長 岩川賢）

▽南中学校舎改築に関する請願（七日市自治会長連絡協議会長 宮腰茂）

▽昭和五十七年度産米の政府買入価格等に関する陳情書（綴子農業協同組合長 佐藤輝雄ほか）

▽生産費及び所得補償方式による生産者米価一俵（六十・）二万二千五百九十二円の実現を求めの請願書（秋田県米価対策共闘会議長 鈴木清）

決定した意見書と決議

▽昭和五十七年度産米の政府買入価格等に関する意見書の提出について

▽食糧、農業基本政府ならびに米穀政策の確立に関する意見書の提出について

▽暴走行為の追放に関する決議提出について

不採択となった陳情

▽高額療養費の受領委任の方式の実施を求める陳情書（秋田県厚生連労働組合北秋支部長 小塚弘ほか）

継続審査となった請願

▽スパイ防止法制定促進に関する意見書の提出を求める要望書

暴走行為を追放する決議

青少年の非行につながる

近年は、青少年が集団で車や自動二輪車を乗り回す暴走行為が多くなっています。

暴走行為は、交通事故に結びつく危険な状態で運転しています。

また深夜、爆音を発って暴走し、住民からは苦情がたえません。

これから、夏場をむかえ、開放的衝動的な行為に走りかちな季節になります。

町議会では、町の将来を担う青少年が、非行につながる暴走行為に走らないよう厳しく戒め、関係機関は対策を講ずるよう決議しました。

さっそく、県知事、県公安委員会委員長、鷹巣警察署長などに決議文を提出しました。

青少年を非行から守る強調月間

七月一日～三十一日



正しい交通秩序を身に付けるよう指導してください。

また、暴走行為は追放するよう監視を強めましょう。

人事異動

**総務課長に新田氏
長崎氏は水道課長に**

役場では、成田多千雄総務課長が七月一日収入役に就任したのにもない、同日付けて人事異動を発令しました。

総務課長に新田恭平建設課長が起用され、長崎武彦農林課長補佐が水道課長に昇格しました。

七月一日付けの人事異動は次のとおりです。

- ▽総務課長（建設課長）新田恭平
- ▽建設課長（水道課長）阿部正夫
- ▽水道課長（農林課長補佐兼農業土木係長）長崎武彦
- ▽兼務農林課農業土木係長（農林課長）山内清種
- ▽税務課資産税係主事補（町民課戸籍係主事補）宮腰正樹
- ▽農林課農業土木係主事補（税務課資産税係主事補）畠山誠。

忘れていませんか老人医療券の交換

老人医療券（老人医療費受給者証）の交換を、六月二十三日から各地区で実施いたしました。まだ交換していない方がおります。

福祉医療費受給者証の更新です

◎、福祉医療費支給制度による受給者証の更新日は八月一日です。

該当する受給者は、乳幼児、母子家庭、父子家庭の児童で有効期間が、七月三十一日までとなっている方です。

院で治療を受けることができまわるので、交換していない方は保険証と古い受給者証持参のうえ、すぐ町民課福祉係へ。

役場では七月二十六日から三十一日まで、町民課福祉係で更新を行ないますので、受給者証と保険証を持参してください。なお、更新していないと病院で受付できない場合があります。

教育長に……

中嶋氏が就任



町では、高橋茂明教育長の後任として、六月定例町議会で同意を得た教育委員に、この春、鷹巣小学校長を最後に教職を去られた、中嶋修三氏(59)を七月一日付けで任命しました。

町教育委員会では、同日午前十時から委員会を開き、中嶋氏を教育長に選任しました。

七月五日には、県教育委員会が開かれ、同委員会の承認を得て、同日付けで同氏は、鷹巣町教育委員会教育長に就任しました。

〔中嶋修三氏〕土小阿仁村出身。昭和十八年秋田師範卒、十八年小沢国民学校訓導として任用されると同時に、太平洋戦争に召集され戦間機を操縦。二十年陸軍少尉で復員、上小阿仁中、秋田市高陽中、秋大付属中、鷹巣中を経て、三十九年鷹巣中教頭、四十二年鷹阿教育協議会派遣指導主事、四十五年上小阿仁中校長、四十九年北教育事務所副所長、五十二年同所長、五十五年鷹巣小校長を歴任し、

この春退職。五十九歳。脇神字小ケ田一〇三住



前教育長。高橋さん
ごくろうさま

高橋茂明前教育長は、四十九年七月から二期八年間にわたって、職務を全とうされ、六月三十日で退任されました。

同氏は、鷹巣中校長、大館東中校長を経て、当町の教育長に就任。学校教育の充実、教育人事の積極的な交流を行うなど、資質の向上を図り、当町の教育効果を高めました。

また、幼児教育の必要性和唱なえ西、北幼稚園を開設。ことしは、中倍地区に鷹巣小学校新築移転を決定するなど、施設の整備に意を注がれました。社会教育では、生涯教育の先進

地として、一人一学習に取り組み、地域公民館活動の充実も図られました。

社会体育では、野球場、テニスコートなどの運動公園を整備するとともに、全県で初の全天候二種公認の陸上競技場を整備し、全県大会が数多く開かれるようになりました。

このように数々の実績を残して高橋氏は勇退されました。

たのしく学べる

親子読書会の開催

秋田県よい本をすすめる親子読書会では、子ども達の夏休みを利用し、第六回「読み聞かせセミナー」を開設いたします。

子どもが幼なれば幼なほど、耳からの読書「読み聞かせ」が、本好きになる基礎づくりとして重要なことです。母と子が、先生と園児や小学校の子どもが、また地域文庫や児童館、その他の場所でおこなわれる「読み聞かせ」こそ、子どもにとってはよい本との出会いでもあり、将来成長するに及んで、読書から人間性の豊さを学ぶ人になっていくと思えます。お誘いのうえ多数ご参加ください。

▽日時 七月三十一日、午後一時半から四時まで。

▽場所 鷹巣小学校

▽受講 無料

▽申込 七月二十二日まで。

秋田市卸町三の九・秋田県よい本をすすめる親子読書会。 ※当日も受け付けます。

免除申請で受給権を取得

―届出は七月末日まで―

国民年金の加入者の中で、生活が苦しくて保険料を納められない方は、申請によって保険料が免除されます。ただし、免除されるのは強制加入者だけで、任意加入者は対象になりません。

免除された期間は、滞(未)納期間とはなりませんので、将来、老齢年金をもらう場合の資格期間に数えられます。また、障害年金などは保険料を納めた人と同じ額が受けられます。

七月末まで申請すると、今年四月分から来年三月分までの一年分が免除されます。

保険料を納められない人は、早めに役場町民課年金係まで相談してください。

任意加入者の滞納期間は

年金がカットされます

任意加入の保険料滞納期間は、年金に結びつきません。任意加入をしている方の場合には保険料の免除はなく、納めた期間のみとされているからです。

もし、任意加入しなかった場合は、その期間は「カラ期間」として、年金受給通算対象期間となりますが、任意加入しているながら滞納していると、逆にその期間が、年金受給通算対象期間から除かれ、将来、年金を受けられない場合があります。

強制加入の方は、保険料の免除申請によって、将来、年金に結びつけることができますが、任意加入者は、滞納すると年金受給に重大な影響がありますので、十分に注意が必要です。

厚生年金など勤め人の方の奥さんで、国民年金に任意加入されている場合は、保険料の納付が困難と思われましたら、至急役場年金係へご相談ください。

ヘカラ期間とは「サラリーマンなど勤め人の妻で、途中から国民年金に加入した場合、年金受給に必要な加入期間が不足なため、年金の受給ができない場合があります。

その際、夫の年金加入期間から、年金受給資格を得るに必要な不足期間を借りることになります。この借りた期間をカラ期といいますが、年金は給付しません。

転作大豆の



病害虫に注意

町農業指導センター

第二期水田利用再編対策として、ことしの転作目標面積は四百七十四畝が正式配分され、農家の協力を得て転作が実施されています。転作作物は、飼料作物が二百五畝、大豆が百七十七畝となっています。

主要作物の大豆は、播種後、好天に恵まれ順調に生育しています。また、長期予報をみても、ますます旺盛な生育が予想されます。しかし、それにとまないサヤや実などに被害を与える病害虫の発生も盛んになってきます。

町農業指導センターでは、県北部病害虫防除所の指導を受けて、適切な防除を行うよう、呼びかけています。

紫斑病

実に紫色の斑紋ができ品質が低下するものです。

原因は、結実期が多湿のとき発生が多いが、刈取りが遅れたり、刈取り後脱穀しないで多湿のまま放置しておくとき紫斑粒が増加します。

防除法として、適期刈取り、十分に乾燥をさせ、早めに脱穀することが大切です。

また、薬剤は銅製剤、トップジンM粉剤、トップジンM水和剤、ベンレート水和剤(十割当り粉剤は四割)、液剤は百五十倍を、開花後二十日〜三十日で、一〜二回葉、莖、サヤに十分附着するように散布するとよい。ただし、銅製剤以外は耐性菌が現れやすいので連用しないようにとのことです。

アブラムシ

はじめは、若い葉の裏に寄生するが、序々にサヤや莖に群生して養分を吸いとるので、多く発生す

るときは、葉が黄斑になって萎縮し、生育を妨げ、サヤの結びも不良となります。またウイルス病を伝染させる原因となります。

防除法は、マラソン粉剤(十割当り三〜四割)、マラソン、スミチオン乳剤、エルサン、パプチオン乳剤(十割当り百〜百五十倍)を七月上旬から八月中旬に散布します。

初期防除が大切だが、発生が多いときは八月中旬以降も散布するとよい。

カメムシ類

サヤが着きはじめた頃から黄熟するまで、子実の養分を吸いとるので、被害の程度によって落葉、歪曲、変色粒などを生じます。

防除法は、スミチオン、バイジット、エルサン、パプチオン各粉剤(十割当り四割)を八月上旬〜下旬までの、開花終期から子実肥大期に一〜二回散布するとよい。

マメシクイガ

子実の害虫として、最も被害が多い。成虫の発生期は開花、結実のあとで、主にサヤに産卵します。

フ化幼虫は、サヤ内を食い荒らし、クチャケ豆となってしまう。

防除法は、スミチオン、バイジット、サイマノックス、エルサン、パプチオン各乳剤(千倍、十割当り百五十〜二百倍)を、八月下旬〜九月初めにかけて、サヤ伸長終期から子実肥大期に一〜二回散布するとよい。

成人記念作文の募集

昭和五十七年度の成人式は、次のとおり行うことになりましたが、教育委員会では、この機会に成人された皆さんから作文を募集し、若人の建設的な意見を取り入れた新しい町づくりの糧にしたいと考え、左記要項で、成人記念作文を募集することにしました。

- 募集要項
- ▽資格 今年、成人式を迎える男女
- ▽題 成人になって思うこと、家をはなれて思うふるさと、こんな鷹巣町にしたい、職場(サークル等)を通しての生きがい私の人生観。
- ▽字数 四百字詰原稿用紙五枚以内
- ▽選考 優秀作を若干名
- ▽発表 本人へ直接通知すると同時に町広報、新聞に掲載します。また成人式当日、会場で作文を朗読していただきます。
- ▽締め切り 七月三十一日
- ▽応募方法 教育委員会(または中央公民館)へ郵送または直接お届けください。
- ▽その他 優秀作に選ばれた方には、薄謝をします。

成人式のご案内

本年度の成人式は、八月十五日鷹巣町中央公民館において行います。今回成人式を迎える方は、昭和三十六年四月二日から昭和三十七年四月一日までのあいだに生まれた町内居住者(六月二十日現在)となっています。のちほど案内状を差し上げます。

なお、就職、学生等で町外に出ている方でも、参加を希望する方は、家族を通して八月五日まで、住所、氏名、生年月日、世帯主名、続柄を教育委員会社会教育課にご連絡ください。

☎ 二局一―一番、内線二六四となっています。

町内小学校バレーボール大会

綴子小が二連勝



第二十三回町内小学校バレーボール大会は、六月二十九日鷹巣体育館で開催されました。

この大会は、女子の部だけで、町内七校全部が出場して行われましたが、綴子小学校は圧倒的な強さを発揮して二連勝を飾りました。

会場では、朝早くから、父母や児童ら約七百人の応援団の声を援を受けて熱戦が展開されました。

試合はA、Bブロックに分かれて予選リーグが行われ、混戦のなか、鷹巣、西、綴子、東の四チームが準決勝に進出。

破り、また、綴子対鷹巣は、力の優る綴子が多彩なプレーでストリート勝ちしました。

東対綴子の決勝戦は、セッターがていねいにトスをあげ、クイックやスパイクでポイントを重ね、小学生とは思えない攻めで東を降して優勝しました。

結果は、次のとおりです。

(Aブロック) 西2-1南 鷹巣2-1南 西2-1鷹巣

(Bブロック) 中央2-1竜森 綴子2-0東 東2-0中央

綴子2-0竜森

(準決勝) 東2-1西 綴子2-0鷹巣

(決勝) 綴子2-0東

たばこは町内で
買いましょう

愛の献血にご協力を



科学技術が進歩し、人間にかわる精密なロボットが開発されている今日でさえ、血液を人工的につくりだすことはできません。

ところが現在は、医療水準が高くなり、重症な病気を治すため、病院で毎日多くの血液が必要とされています。

町では、毎年献血を呼びかけており、昨年度は九百二十七本(二百立方センチ)で目標を達成することができました。

しかし、夏場は全国的に血液が不足する季節です。そのため、七月は「愛の血液助け合い運動月間」が行われています。

献血ができる人は、満十六歳から六十五歳未満で、男は四十五、女は四十以上。血液比重は大丈夫ですが、血圧が不安定だったり

高血圧症のために降圧剤を服用している人はできません。バランスのとれた食事と健康づ

くりで、よい血液をつくり、進んで献血に協力しましょう。血液は尊い命と健康を守ります。



第13回 全日本大学選抜相撲大会

主催 日本学生相撲連盟、鷹巣町、秋田県教育委員会

日時 7月25日(日) 開会式午前9時

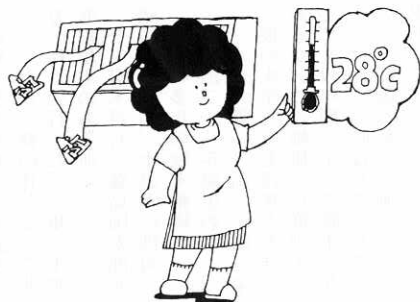
場所 鷹巣体育館特設土俵

出場校 <東日本> 日本大学、日本体育大学、明治大学、中央大学、専修大学、駒沢大学、東京農業大学、拓殖大学、国士舘大学……9校

<西日本> 同志社大学、近畿大学、愛知大院大学、…3校

省エネ時代 冷房温度は28℃

▽冷房温度は二十八度Cが目安です。体の冷やしすぎは、健康にもよくありません。ルームエアコンの冷房温度を二十六度Cから二十八度Cに二度C高めて使用しますと一カ月で約十八・五%の省エネになります。



▽冷房をしている部屋に直射日光がさし込んで冷房効果も上がります。カーテンやブラインドで日光をさえぎりましょう。また、窓や出入口の開閉も少なめにしましょう。

地域に役立つ 婦人をめざして

婦人団体こん談会



こでつぎのようなことを考えたい、
▽「地域づくり」とは共通課題解決の営みであり、そこに住む人々の考えを変えていくことである。
▽年代別や課題別の小グループを大事にしなければいけない。
▽リーダーが重要な役割をもちマネージャーとしての役割も果たすこと。そのためにも、常に宿題を持ち、将来への希望に燃えていること。対人間関係がよく、役割分担をよくし、計画力があり、プログラムをやりこなせることが望まれる。
▽婦人会のことがみんなに十分に理解されておられないむきがある。各団体との関連において理解を深めるための活動が大切である。

自然にふれあいてできる 母親でありたい

鷹巣町婦人団体連絡協議会（加盟団体十六・中島喜代会長）は、六月二六日（土）午後一時から中央公民館において、当面の課題についてこん談会を開いた。
当日の参加者は、約七十名、地域に役立つ婦人をめざして」をテーマに、三部会に分れて活発な話し合いがなされた。

合理化はばむ義理人情

第一部会「婦人の立場から生活の合理化をどうすすめるか」
年々豪華になって経費のかかる結婚のありかたについて、アンケート調査を資料に話し合う。
▽合理化の趣旨は解つても実行できないのは、親が子供のために祝儀をしてやるという考え方で、社会的な地位や、義理人情がからん

てくるからである。
▽町の生活合理化推進協会で提唱している会費制七千円は、八千円にして、アップの千円は新郎新婦へのはなむけにしたらどうか。
▽結納金は五十万円が限度（アンケートでは百万円以上が十一％）着物は最少限にとどめたい。
▽地区に〇〇センターという施設ができたので会場のことはだんだん解決しつつある。
▽病気見まいや、香典のお返しをやめる運動をするようにしたい。

「地域づくり」とは 共通課題解決への努力

第二部会「婦人が地域づくりのために組織体制をどうすすめるか」
婦人の団体活動も民主的な運営の世の中なので難しさがある。そ

第三部会「青少年の健全育成のために婦人は何をなすべきか」
母として、婦人として、社会人（婦人団体員）として考えるときに親が学習して良い方向に自らを変えていく努力が必要である。
▽嫁と姑の同居、別居、その長短があると思うが、よく考えて見なければいけない。祖父母から学ぶことが多い苦である。
▽青少年健全育成条例をよく知っておく必要がある。
▽地域の教育機能を高めるために青少年育成町民会議を大事にし、まず、子どもたちへの声かけ運動から実行したい。

▽のぞましいことは、親と子が自然にふれあいてできる母親になることである。

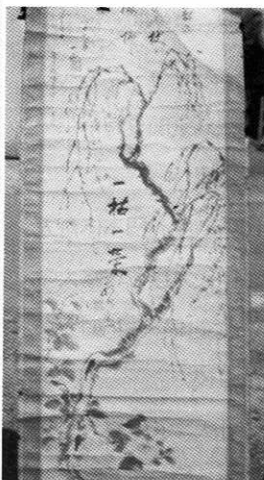
ふるさと 人物伝 28

石川道賢 いしかわ とうけん 一八〇七—一八九七

幕末から明治にかけて、前山に石川道賢という偉い先生がいて、寺小屋を開き多くの弟子に読み書きを教えていた。この方は漢方医で、前山の道賢といえは、地方では名の知れた名医でりっぱなヒゲをはやしていた。彼は絵をかき、俳句をたしなみ、号を芙蓉亭、または一山と

うのが創設され、鷹巣小学校から授業生として高学年の生徒が回ってきて読み書きを教えるようになって廃業し、店を開き酒や駄菓子などを売って生計をたてていたが、孫の代になって上方へ移って行った。（現、小笠原哲雄宅のある所）
合川町木戸石、藤島国太郎所蔵の彼の作品、水墨画に俳句、百歳の多年の杖を梅柳。
明治二十八年誕生の日
八十九翁 一山 一枯一栄
彼の生年月日も没年も不詳であるが、この軸掛から推測すると、文政年間の生れで晩年「九十七サマ」と呼ばれていたことから、百歳めあてに誦んだ句と思われる。

当時の前山は六十軒ぐらいもあつたらうか。彼は自分の作品を各家々に贈った。どこかの家でも大晦になると、その軸掛をかけ、餅やお酒をあげて子どもたちにも拝ませ正月を迎えるならわしになっていた。
貧しい百姓の子相手の寺小屋の習字は、紙の代りにお膳に灰をならして指で練習することが多かった。
彼の息子、賢造（今泉からの養子）も塾の先生であつた。しかし明治十五年、前山に「巡回授業所」とい



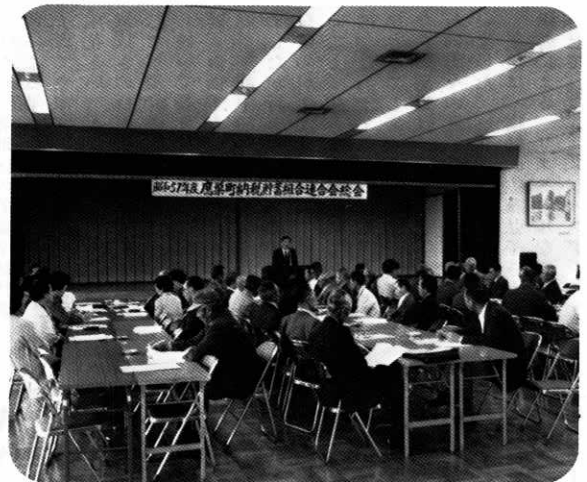
中央公民館長 長崎 久



連青球技大会で栄が優勝

第22回町連合青年会球技大会は6月26、27の両日鷹巣体育館で開催。7単位青年会から約200人が参加。若さあふれる熱戦が展開されました。

ことは、全県体育文化祭が地元で開催されるとあって、館内は熱気がただよっていました。結果は、卓球、女子バドミントン、綱引きを制した栄青年会が総合優勝。準優勝は七日市、3位は綴子Bとなりました。



町税の40%を納税組合で

納税貯蓄組合の相互の連絡協調を図るとともに、納税思想の普及を図るため、57年度納税貯蓄組合の定時総会が、6月30日午後1時から、中央公民館で開催されました。町内には、93組合あり、2,589世帯が加入、納税義務者5,388人(加入率35.71%)となっています。

収納額は、4億4,904万9千円で、町税の40%くらいが納税組合を通じて納められています。



市場の流通体系を学ぶため、畑作農家の人たちが、総合卸売市場集荷センターを見学しました。6月22日朝の早い市場におよそ80人が集合。山のように積み重ねられた新鮮な食品を前に、職員から流通について説明を受けていました。また、地元で生産された野菜は、どのようにして出荷したらよいかなど、稲にかわる畑作経営を確立するため、熱心な質問がだされていました。

畑作経営をめざし市場見学



自転車の正しい乗り方と交通事故を防ぐため、第8回交通安全子ども自転車コンテストが、6月19日鷹巣小学校で開かれました。テストには、町内4校から10チームが参加。学科と実技(安全、技能走行)で日頃鍛えた腕前を披露しました。結果は、鷹小A(松尾卓良、山上淳、村上健一、寺田正富)が優勝。2位は鷹小B。個人では、1位が村上健一、2位は山上淳、松尾卓良。

正しい自転車運転で腕競う



公民館のうごき

若妻中央学級

大潟の若妻と交流

去る六月二十日(日)三十一人の参加者は、マイクロ、ワゴン車に分乗し十時に現地到着。大潟村公民館社教主事、農協生活指導員、若妻会役員八人の方々に迎えられ、大潟村公民館に案内されました。

両町村の若妻会会長あいさつのと、自己紹介が行なわれました。鷹巣町中央学級は人数も多いことから、各地区の若妻学級代表者による学級紹介。主な内容は、子育てや家庭の主婦としての料理、生花といった学習や、たまには意気拔きの行事もというのが、共通した事業計画でした。

続いて若妻会の運営に関する課題、直面する問題点などを出し合いました。午前中活発な討議が交わされましたが何よりの悩みのたねであること。相方より出された参加率にこだわっては何もできない。ひとりでも参加者がいる限り、私たちの活動は続けようと、さすが若い方々の意気込みがみなぎっていました。

午後は、脇神の佐藤弘子さんの指導による、リズムカルな音楽に合せて、健康体操(ジャズダンス)

で汗を流すなど、和気あいあいのうちにすすめられました。

交流会の最後は大潟村の施設、農場見学。カントリーエレベーターや、たのしい雰囲気づくりで工夫いっぱい保育園。昨年はじめて取り組んだメロン栽培は、被害を受けながらも、りっぱに立直り、

キャンプで語り明かす

新成人の集いに参加を

成人式実行委員長

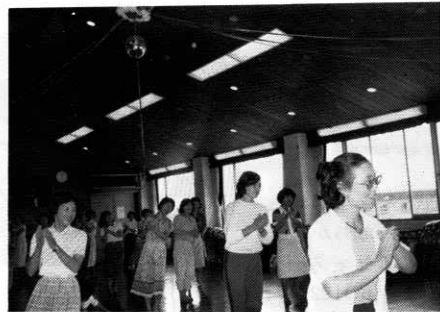
工藤 敏明



今年成人式を迎える皆さん、こんにちは。

人記念に「新成人の集い」を企画しました。二十歳は、人生の一通過点にすぎないかも知れませんが、大きな節目である事には間違いのないと思います。

作業に余念のない姿をみえるところが多くありました。
健康体操で交流を深めました



昔なつかしい、皆さんと顔を合わせて、成人のなんたるかを語り合おうのも、意義ある事と考えて計画しましたので、多数参加くださるよう、ご案内します。

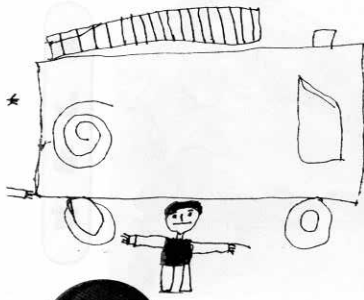
- ▽期日 八月五日(拘)六日(拘)
- ▽時間 五日午後六時、中央公園 キャンプ場集合
- ▽対象 今年成人式を迎える男女
- ▽参加料 会費一五〇〇円、他に米二合、当日持参のこと。
- ▽持物 寝袋か毛布、身の回り品
- ▽申込み 七月三十一日まで、公民館(☎②一三〇)又は、実行委員長工藤敏明(☎②三二四〇)

郷土史年表

(57)

西暦	昭和	年号	事	項
一九三六	昭和	二	〇十一月二十日 尾去沢鉱山ダム欠潰し家屋が流され、死傷者一千余名(死者三百四十余名)	
一九三七	昭和	二	〇一月 鷹巣停車場新築 落成	
	昭和	二	〇二月十二日 第十五回全日本スキー選手権大会、大館で開催	
	昭和	二	〇四月十五日 ヘレンケラー来日、約三カ月間、各地で講演し、多くの人々に感動を与えた	
	昭和	二	〇四月十八日 午前五時頃、綴子村役場より出火焼失する	
	昭和	二	〇四月二十七日 沢口小学校出身の農林学校生徒等ブラス二十本を母校の校庭に植える	
	昭和	二	〇六月二十五日 綴子村国防婦人会発会式	
	昭和	二	〇六月 鷹巣職業紹介所廃止	
	昭和	二	〇七月五日 上舟木および近くの部落に電灯ともる	
	昭和	二	〇七月七日 蘆溝橋で日中両軍衝突、(支那事変起る)	
	昭和	二	〇九月十九日 竜森小学校創立六十周年記念式を挙行	
	昭和	二	〇九月二十日 七座小学校校舎を今泉字根立場に移転新築落成する	
	昭和	二	〇十月 鷹巣銃後奉公会創設	
	昭和	二	〇十月 鷹巣町役場新築落成、警察署増築落成	
	昭和	二	〇十月十八日 県立農林学校新築落成	
	昭和	二	〇十一月六日 日・独・伊・三国防共協定成立す	
	昭和	二	〇十二月十一日 南京陥落、旗行列	
	昭和	二	〇十二月満蒙开拓青少年義勇軍送りこまれる	

(次号へつづく)

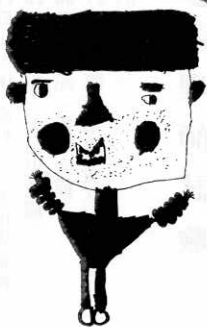


ささだい
こうじくん(6歳)

ぼくの絵 わたしの絵

＝ 竜森保育園 ＝

すずき
まきこちゃん(5歳)



旭町 石田洋子(44)

もうすぐ夏休み

間もな
く子供た
ちの楽し
みにして
いる夏休
みがやっ
てきます。あれをしよう、あそこ
に行こうと今から胸をふくらませ
ている子供たちの顔が見えるよう
です。車のある家庭も多く、車
の道のりもどんと奥地までの
びています。



家族つれて出かけるのもさぞ楽
しいことでしょう。家中で計画作
りをし、意義ある夏休みにするよ
う心がけたいものです。
「行って、見て、終り」ではせつ
かくの楽しかった思い出もかわい
そうですから、旅行記や写真集に
まとめた後々まで思い出が形と
なつて残ることになりましょう。
わが家には長男の書いた佐渡紀
行があり、折々出して見たり話し
たりしますが、十年も前の事なが
ら印象深かつた所はちゃんと頭
の中にしまわれていますし、忘れか
けていた思い出を呼びもどす手が
かりにもなつています。
また、難儀して作つた男鹿の石
の標本は邪魔にしながらもつい捨
てきれず整理のたびにあちこち移

していますが、大小の石に「思い
出の詰まっている箱を捨てないで」と抗議されているようで反省して
います。
それぞれの家庭の事情もあり、
出かけるだけが夏休みではない筈
ですし、要は二度と巡つてこない
「今年の夏休み」をいかに有意義
に楽しく過すか、家内中で話し合
い、その子、その家庭に合った計
画で、事故のないよう送りたいも
のです。
わが家の今年の計画はまだでき
ていませんが、友達の家での一泊
体験、数家族での登山などが話題
にやりますから、ぜひ実行させ
てやりたいと考えているこのごろ
です。

みんな の広場



カンボク
スイカズラ科

秋に大つぶの赤い実をつける。庭木としても見かける。

(南小学校 島山益穂先生)

風鈴ののびのび

風鈴 軒下にかけてチリン
と涼しい音が聞こえてくる。日本人はまことにぜいたくな国民で、聴覚でも涼を感じたののびのびな音が聞こえてくる。

最近のはきし、ブをからませ薄
いガラスの鈴を付けた、いかにも
ヒ弱な、して見た目にも涼しげ
な風鈴は作る人が少なくなつたた
めあまり見かけなくなりましたが、
金属風鈴全盛時代となりました。
風鈴の中には琴のような音を出
すものもあるので別名を風琴とい
うそうです。普通は舌の下に短冊

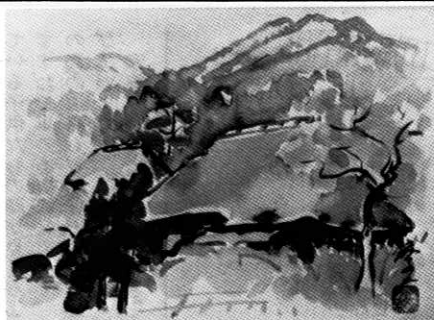
をつけ、これが風に乘つてとらヒ
ラ動き音を出します。秒速わずか
三〇センチというかすかな風にも
音が出るよう調節するそうですが、
そういえば、強い風の時のチリリ
ンという音よりも、弱い風の時の
チリンチリンという音の方がはる
かに風情を感じます。

たかのす文芸

東小学校五年 花田 佳代子

ねていると 耳もとで
ブーン、ブーンと
小さいはねの音が聞こえてくる
さつととび起きて目でおつてみた
かは
どこかえ消えてしまった
ふとんへもぐると
ブーン・ブーンと
また近よってくる
さつきより大きな音を出して
かは、血をすって生きていく
私の血は、まずいんだぞ
かは
まだ耳もとでさわいいている

おしらせ



一線美術会運営委員 九島重氏

七月の健康相談

成人健康相談は、二十八日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は、十九日です。時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れないでください。また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について指導します。時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。七月二十三日、綴子地区です。訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

※旧鷹巣地区は、中央公民館保健室で行います。(第一、第三曜日)

胃集団検診

胃集団検診が七月一日から八月三十一日までの期間、各地域で実施されます。日程は、随時広報に掲載いたしますので、忘れずに受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所であけてください。

七月十五日から三十一日までは次のとおりです。

- 15日 脇神、上野、中屋敷、藤株、小摩当(沢口林業センター)
- 16日 堂ヶ岱、高村岱(堂ヶ岱会館)
- 17日 舟場、堂ヶ岱、高村岱(舟場会館)
- 20日 南鷹巣、西陣場岱(南鷹巣会館)
- 21日 小ヶ田、川口、湯車(小ヶ田会館)
- 22日 緑ヶ丘(緑ヶ丘担い手センター)
- 23日 蟹沢(蟹沢会館)
- 24日 向黒沢(向黒沢山内宅前)
- 27日 田沢、大沢、李岱、摩当摩

当生活改善センター)

- 28日 太田、高野尻(太田児童館)
- 29日 太田(太田児童館)
- 30日 掛泥(掛泥会館)
- 31日 深閑、相善、羽立、黒沢(坊沢公民館)

調理師試験

昭和五十七年度調理師試験を、八月二十四日の午前十時から午後三時まで、秋田経済大学(秋田市茨島一丁目)で実施します。受験ご希望の方は、七月二十一日まで鷹巣保健所へ申し込みください。

警察官募集

昭和五十八年四月採用の警察官を、次の要領で募集しております。これは、秋田県、埼玉県、千葉県、神奈川県、静岡県、警視庁が共同で実施しているもので、このうち秋田県が約七十人、県外約三十五人となっています。

- ▽受験資格
 - 昭和三十年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた男子
 - 大学卒業者(卒業見込みの者を含む)
 - (A)高等学校卒業程度の学力を有する者
- ▽試験日 九月十二日(大館市)
- ▽受付期間 八月三十一日まで
- ▽申し込み先 鷹巣警察署
- なお、くわしいことは鷹巣警察署警務係(☎二二二四五)にお

問い合わせください。

消防設備士講習会

消防法の規定による消防設備士免状所持者に対する講習会を、九月七日から十日までの四日間、秋田県自治会館で実施します。受付期間は、七月二十日から三十日までです。ご希望の方は秋田市山王通り四丁目の一秋田県庁消防防災課(☎秋田六〇一三一九)あて申し込みください。

くわしいことについても、同課へお問い合わせください。

水害写真展

北秋田土木事務所では、役場町民ホールに県内で発生した水害の記録写真を展示します。写真は四十七年の米代川の増水など県内各地の写真が展示されます。期間は、七月十九日から二十三日まで。

停電のお知らせ

七月の作業停電は、次の地区です。

- ▽19日 藤株
- ▽23日 今泉
- ▽27日 田中・中学校付近

※いずれも午前九時から一時まで(二十七日は正午まで)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ご芳志に深く感謝いたします。
- ▽糠沢 米沢勝美さんから亡父喜代美さんの香典返し
- ▽宮前町 成田倉蔵さんから亡妻トミエさんの香典返し
- ▽松葉町 長崎千代治さんから亡母フヨさんの香典返し



6月16日〜6月30日

誕生おめでとうございます

- 金沢 憲由(憲一 二男) 新田中
- 成田 真弓(直敏 長女) 四渡
- 庄司 智也(道夫 二男) あけぼの
- 松尾 智(重行 二男) 太田
- 熊谷まゆみ(勇一 長女) 前山
- 山田 峻之(俊夫 二男) 米代町
- 福原千賀子(善一 二女) 摩当
- 花田 麻由(正光 二女) 脇神
- 二人の前途を祝福いたします
- 高橋 菊治 坊沢上町
- 鈴木 光子 上舟木
- 土作 金信 あけぼの
- 藤原 美江子 下舟木

おくやみ申しあげます

- 沢口 晃(63歳) 米代町
- 本城 サヨ(85歳) 藤株
- 成田 トミエ(58歳) 宮前町
- 藤島 直助(80歳) 東横町
- 千葉 要吉(66歳) 七日市
- 千葉 忠昭(23歳) あけぼの
- 小川原サト(76歳) 住吉町
- 桜田 フヨ(80歳) 青山荘
- 戸島 金成(34歳) 摩当
- 工藤 竹松(54歳) 花園町